

みんなが主役! みんなでつくる 人にやさしいまち横手



横手市 社協だより

52号
2016.12.1

横手市社会福祉協議会

スポーツの秋 人と心がふれあう交流会



10月30日(日)、平鹿体育館において36回目となる輪気愛相(わきあいあい)スポーツ交流会が開催され、障がいのある方やボランティア、学生など140名を超える方々が交流しました。交流会では、各チームで協力し合いながらのスポーツ競技やボランティアの手作りの芋の子汁を堪能した昼食交流、毎年恒例のビンゴゲームを楽しみました。

和気あいあいとした雰囲気の中で行われた交流会。参加したみなさんにとって、思い出に残る秋の一日になったのではないのでしょうか。

平成28年度
福祉(しあわせ)の標語
入選作品・入選者 (敬称略)

テーマ「家族」 対象 小学生(4~6年生)、中学生
応募総数 3,185作品



小学生の部

- 最優秀賞** ささえあおう 地いきのみんなが 家族です
佐藤美羽 (市立大雄小学校4年)
- 優秀賞** 家庭から えがおのリレー 地域へと
阿部琉貴 (市立増田小学校6年)
- 優秀賞** こんにちは 地いきの人も 家族だね
永澤里佳 (市立横手北小学校4年)
- 優良賞** つなげよう 家族や地域の 笑顔の輪
土谷悠人 (市立山内小学校6年)
- 優良賞** 地域の輪 どんどん広がり 大きな家族
北條晴大 (市立十字第一小学校6年)
- 優良賞** たいまと言った向こうに 家族の笑顔
新井遥 (市立十字第一小学校6年)

中学生の部

- 最優秀賞** 笑い声 家族の笑顔 福を呼ぶ
古尾谷このみ (市立横手北中学校2年)
- 優秀賞** 家族との 時間は僕の エネルギー
菅原瑠奈 (市立平鹿中学校3年)
- 優秀賞** ありがとう 家族をつなぐ あいことば
佐々木滯 (市立増田中学校2年)
- 優良賞** 「大丈夫」 家族の言葉が 心の支え
齋藤帆乃佳 (市立横手南中学校1年)
- 優良賞** 家族の輪 広げて結べば 笑顔の輪
佐藤結心 (市立横手明峰中学校1年)
- 優良賞** 日本中 明るい笑顔は 家族から
五十嵐凜 (市立増田中学校2年)

※山内・小松川地区の取り組みについては8ページの「ふくしな人たち」に掲載しています。



みんなが主役!
みんなでつくる
人にやさしいまち
横手

10月12日(水)、秋田ふるさと村ドーム劇場で「平成28年度横手市社会福祉大会」を開催し、ご来賓をはじめ市民や福祉関係者など約600名の皆様にご参加いただきました。

大会では、長年にわたって社会福祉の向上に尽力された方々や児童・生徒を対象とした福祉の標語入選者の表彰のほか、山内・小松川地区の福祉活動の発表、お笑い理学療法士の日向亭葵氏による講演などを行いました。

この大会を契機に「みんなが主役! みんなでつくる 人にやさしいまち横手」の実現に向けて、地域の共助意識の向上に努めながら、安心・安全な地域づくりを進めて参ります。

横手市
社会福祉協議会
会長感謝状

長年にわたり、
本会役員として
社会福祉の向上に尽力
された方

横手：伊藤堅治
平鹿：柴田喜美男

横手市社会福祉協議会
会長表彰
社会福祉功労

長年にわたり福祉協力員として
地域福祉の推進に貢献され、
その活動が顕著な方

- 横手：菊地佳子、松井国雄、丹敬子、橋本廣子、大嶋由理子、戸田與市、小野勇吉、佐藤昭一
- 増田：高橋良吉、五十嵐篤司
- 雄物川：丹河津子、杉山マサ
- 十字：三浦昌、佐藤睦子
- 山内：黒沢安夫
- 大雄：佐々木廣



表彰された福祉協力員のみなさん

講演
生涯現役を目指す! 健康術
～笑いと健康はエアリハで～

講師
日向亭葵氏

お笑い理学療法士、おしゃべりテーションの会代表



日本で唯一の、お笑い理学療法士、日向亭葵氏による講演では、落語とリハビリを融合させた運動療法「エアリハ」を用いた参加型の講演スタイルで、たくさん笑いの途中で転倒予防や認知症予防などを学びました。例えば、ちよっとした動作でも想像しながら(頭を使いながら)動かすことにより力が入り、重い用具や立派な設備が無くても十分な運動になることなどを教えていただきました。

長年にわたり社会奉仕活動を行い、その功績が顕著な方及び団体

- 横手：佐藤晴太郎
- 平鹿：鈴木由紀子
- 大雄：小野昭子
- 十字：朗読ボランティアぬくもり



地域でご活躍されている小野昭子さん

いきいきサロンの代表世話人として運営に尽力されているほか、建築職人としての技術を活かし、輪投げや知恵の輪などのレクリエーション用具を手作りし提供するなど、地域の交流と居場所づくりに努められています。

佐藤晴太郎さん(横手)

地域の一人暮らし高齢者の通院の付き添いや見守りなどを行っています。また、いきいきサロンの世話人や住民のまとめ役としても活躍されるなど、面倒見の良い人柄で地域の信頼がとて厚い方です。

小野昭子さん(大雄)

毎月、市内のデイサービスで美容師としての技術を活かし、散髪ボランティア活動を行っています。そのほかにも年に数回、市内外の病院でも活動しており、高齢者の明るく元気な生活を応援されています。

鈴木由紀子さん(平鹿)

障がい者等を対象に、広報紙や新聞、地域の話題などの音訳テープの作成をはじめ、利用者との交流会なども開催しており、障がい者への情報伝達や自立支援、生きがいをづくりに貢献されています。

朗読ボランティアぬくもり(十字)

わたしのまちの いきいきサロン

9.23 金 田ノ植いきいきサロン(平鹿)

地元の長沢幹夫さんが絵が披露され、地域に伝わる物が披露され、地域に伝わる物が



語に感動しつつ、昔を懐かしみながら、地域の歴史を振り返るよい機会となりました。

代表世話人…
長沢 幸子さん

参加者の方は「同年代の仲間との話らいでスッキリ。みんなで食べるお弁当は、すごくおいしい」と喜んでくれています。みなさんの元気な姿が私たちの力になっており、サロンの世話人としてやりがいを感じています。

10.11 火 羽場いきいきサロン(十文字)

栄養士による栄養講話を行った後、芋の子汁会を開催。講話はもちろん、みんなで楽



しく食べる芋の子汁は、頭と心、そして身体の栄養になったようです。

代表世話人…
大石 泰子さん

地域のみんなから必要とされる「みんなの居場所」づくりとして、日頃のつながりの延長という感覚で無理のないよう運営しています。全員がとても協力的で「みんなで作る みんなのサロン」が特徴のサロンです。

雄風荘

収穫に感謝し餅つきで交流

餅つき交流会



久しぶりに餅をつく方もおり、昔のことを語り合いながら楽しんでいただきました

11月9日(水)、雄風荘では実りの秋にちなみ、農作物などの収穫に感謝した餅つき交流会を行いました。

餅つきには、父ちゃんの楽校の会員にご協力いただいたほか、ご利用者の中にも熟練の方も多く、あちらこちらからアドバイスの声が飛んでいました。ついた餅はあんこやきな粉に味付けされ、みんなで感謝の気持ちを込めながらおいしくいただきました。

地元雄物川町は干し餅作りが盛んで、昔はこの家庭でも餅つきをしていたようですが、最近は見なくなったとのこと。「久しぶりに餅つきを見てうれしかった」との声も聞かれました。

今後も、地域の伝統や中々自宅ではできないことなどを取り入れながら、みなさんに喜んでいただける行事を行っていききたいと思います。

雄物川 10.20 木



認知症徘徊訓練
大沢地区で行われた訓練に本会職員も徘徊役として参加し、地域への認知症対応への理解を求めました。

山内

地域の枠を超えた連携を

筏地区ネットワーク会議

10月30日(日)、筏地区の区長や福祉関係者、地域局職員と小ネットワーク会議を開催し、地域の状況確認や困りごとへの支援体制づくりの協議、「地域で支えあうまちづくり」をテーマにした情報・意見交換等を行いました。

会議では、「除雪に悩む世帯が今後も増える」「回覧板を隣家に回すのが大変」などの生活課題が出されましたが、この解決のためには地区内での支えあいだけでなく、他地区と積極的に情報交換し、うまくいっている活動事例を参考にしながら実践してみるなど、地区の枠を超えた連携の必要性についても話が出ました。

少子高齢化や人口減少などにより、今後も生活課題の増加が予想されます。この課題の解決に向けて、地域と一緒に住民同士の支えあいと地域間の連携強化を図って参ります。



積極的な意見交換の中から、生活課題の解決につながるヒントも生まれたようでした

横手 10.20 木



ふくろの飾り物づくり
ミニデイサービスでピンポン玉や毛糸を使ったふくろを作り、同じ材料でも様々な顔立ちの作品ができました。

増田

未来につながる体験学習

増田中学校ふくし出前事業



乗り方や介助の仕方などを教えていただきながら、自分たちにできることを考えました

10月18日(火)、20日(木)の2日間にわたり、福祉教育活動推進校の増田中学校で、2年A組の生徒27名による車いす体験と手話体験学習を行いました。

体験学習の講師は、県車いす連合会県南支部と県聴覚障害者協会の方々が務め、車いす体験では介助する際の声かけの大切さを、また手話体験では簡単なあいさつやその必要性などを学びました。

また、当事者でなければわからない気持ちやしてもらってうれしいこと、周りの人にして欲しいことや障がいがあってもできることなど、大変貴重なお話を聞く機会となり、生徒たちも熱心に耳を傾けていました。

この体験が未来を担う生徒たちの成長につながることを願っています。

大雄 10.7 金



よこて市商工会女性部
演芸ボランティア
同会女性部より、デイサービス・ミニデイサービスの利用者のために、歌や踊りなどを披露いただきました。

善意

ありがとうございました

平成28年9月1日～平成28年10月31日受付分

※善意は寄付金や物品等をお寄せいただいた皆様、ボランティア活動にお越しいただいた皆様をご紹介します。

【横手福祉センター受付】

- 村上 陸様(寿町)
- 佐藤 良子様(南町)
- 白鳥 健太郎様(十文字・新佐吉開)
- 清水川 政市様(山内・下長瀬)
- ユーフォー仮面様(千葉県)
- 横手北中学校 吹奏楽部様
- 金沢民謡同好会様
- 金沢保育園様
- よねや双葉店様
- よねや南店様
- よねやハッピーモール店様
- 横手南中学校様
- JA秋田ふるさとゴルフ大会事務局様
- 東北電力(株)横手営業所様

【平鹿福祉センター受付】

- よねや浅舞店様
- 有佐藤養助 平鹿工場様

【雄物川福祉センター受付】

- 荻田 ヒサ子様(下桑木)
- 佐藤 清様(八卦)
- 「アスパル」カラオケを楽しむ会様
- 雄物川地域老人クラブ連合会様
- とっぴんぱらりのプー様
- 萌芽笑天様
- 雄物川民謡同好会様
- わかば会様

【十文字福祉センター受付】

- 浅舞感恩講保育園様
- アンダンテの会様
- 梅若梅道様
- 艶歌嘉舞義会様
- 横城小町様
- 横手城南高校YOSAKOI同好会様
- 十文字地域老人クラブ連合会様
- おはなし ぼぼ様
- 傾聴ボランティア ささやき様
- アンサンブルリベラ様
- 十文字地区身体障害者福祉協会様
- 増田高校様

【山内福祉センター受付】

- 山内地域老人クラブ連合会様

【大雄福祉センター受付】

- 増田地域老連おもしろ隊様
- よこて市商工会女性部様
- 有マルケン工業様

【平寿苑受付】

- 平寿苑草刈隊様
- アンダンテの会様
- 傾聴ボランティア ささやき様
- 吉田大正琴教室様
- 平鹿町コーラス様
- 樽見内保育園様

【雄水苑受付】

- 佐藤 圭子様(東里)
- 雄物川地域老人クラブ連合会様
- 傾聴ボランティア ひまわり様
- とっぴんぱらりのプー様
- アンダンテの会様
- 雄川大学 学生一同様

【憩寿園受付】

- 神原 實様(西上町)
- 熊谷 秋夫様(梨木)
- 十文字ライオンズクラブ様
- 浅舞感恩講保育園様
- 植田小学校児童会様
- スーパーモールラッキー様
- 傾聴ボランティア ささやき様
- 新古内プラチナクラブ様



雄川大学の学生一同様よりタオルをご寄贈いただきました。



福祉の資金貸付事業ってなに？①

たすけあい資金編



「公的給付などの支給開始までの生活費」などがあげられます。

Q いくらくらい借りることができるの？

A 上限は5万円です。特に必要と認められる場合は10万円までとなります。なお、利息はありません。

Q 返済期間は？

A 貸付した翌月から1年以内に返済していただきます。(返済が滞った場合には連帯保証人から返済していただくことになります。)



Q 誰でも借りることができるの？

A 市内に居住し、必要としている資金を他から融通してもらうことが困難で、資金の貸付や援助指導により経済的に自立することが認められる世帯(原則的に世帯主)を対象としています。また、貸付に際して必ず連帯保証人が必要となります。

Q どんな使い道が対象になるの？

A 主に「進学や就職」「入院や療養、介護」「葬祭等の不時」「火災などの被災」により必要な経費や



資金貸付までには面談による生活状況の確認や申請書の提出などが必要となりますので、まずは最寄りの福祉センターへご相談ください。



次回は…

「福祉の資金貸付事業ってなに？」② (生活福祉資金編)



ごいちは

横手市くらしの相談窓口です!

“一人で悩まず、まずはご相談ください”
“あなたの声を聴かせてください”

今回は多重債務者からの相談事例をご紹介します。

借金返済が家計を圧迫しており、生活に困っているという年金生活者六十代女性Bさんの事例。

借金に関する相談は費用面や手続きが難しいというイメージを持たれている方も多いようです。今回は支援員が関連機関へ同行し、手続き支援等を行うことにより債務整理へのきっかけづくりができ、負債に対する精神的不安の軽減につながった事例です。

次回も相談窓口の支援内容をご紹介します。***

●横手市くらしの相談窓口●
横手市役所本庁舎1階9番窓口
☎32-61001

をされている。さらに住宅ローンも抱え、借金の返済をしていかなければならず、年金のみの生活は大変苦しいとのこと。相談者本人も高齢で体調面もすぐれないため就労を検討することにはならなかった。そこで、くらしの相談窓口支援員が市消費生活センターへ同行し、その後、弁護士相談へとつなげることにになり債務整理に向け見通しが立ってきた。

福祉を詠めば福来たる

ふくし川柳

テーマ 和(わ)

- 一、和の中に老若男女つどいあり
中川 精 子さん/横手
- 一、出かけよう和む輪の中今日もまた
畑 アヤ子さん/横手
- 一、デイサービス姑出かける嫁和む
ペンネーム たか子さん/横手
- 一、和の心持てば楽しく友がふえ
ペンネーム 山ちゃん/横手
- 一、初孫にお餅しよわせて家族の和
斉藤 良 子さん/十文字
- 一、敬老会今昔語り和やかに
山初 サツ子さん/山内

ご応募ありがとうございました

次号(2月1日発行予定) テーマは…「ありがとう」

日々の生活で感じている「ありがとう」を川柳にしてみませんか? 次回のテーマは「ありがとう」です。

【応募方法】
作品(1人2点まで)と氏名(ペンネーム可)、連絡先をご記入の上、ハガキやFAX、メール等でご応募ください。(様式は問いません)
〒013-0072
横手市卸町5-10
横手市社会福祉協議会
「ふくし川柳」係
FAX: 36-5388
e-mail: tiiki@yokote-shakyo.jp

【締切日】
平成29年1月6日(金)

たくさんの応募作品の中から数点をご紹介します。(順不同)

ふくしな人たち

山内・小松川地区

横手市社会福祉大会 福祉活動実践発表地区

小松川地区では、地区活動などを通して住民の悩みごとを把握し、様々な活動を柔軟に変化させながらその解決につなげるなど、みんなが安心して暮らせる地域づくりを進めています。

地域の交流会もその一つです。みんなと交流したくても、自分の身体状況により周りに迷惑が掛かるからと参加をためらう方が多いことに気づき、家族や友人にも参加を呼びかけるなど、遠慮せず参加できる環境づくりを進めました。その結果、数年ぶりに参加した方もおり、久々の交流を楽しんでいただきました。また、冬期間は会場まで歩くのが大変との声があった際



一人ひとりの状況を確認しながら、みんなが参加しやすい活動に取り組んでいます
(11月8日に開催した交流会の様子)

は、会場を通常の1ヵ所から2ヵ所に増やしたことで、参加者の増加にもつながりました。

地区役員からは「みんなであれこれ考えたり、行動することで、自身の介護予防につながるし、自分の身体が弱くなった将来のことを考えても安心できる」とお話しくださいました。

従来の活動の枠に捉われない、一人ひとりに寄り添った活動により、今後益々、みんなが幸せに暮らせる地域となっていくことでしょう。

「ふくしな人たち」は地域で福祉活動や社会貢献を行っている方や団体、企業など、また自立更生や生きがいづくり等に努められている方々を紹介します。

お知らせ

除雪ボランティアの募集

降雪期間に高齢者世帯や障がい者世帯などの除雪活動に参加いただけるボランティアを募集しています。

◆募集対象／除雪作業ができる個人、団体、企業など

◆活動期間／およそ十二月～三月の降雪期間中(随時)

◆活動内容／高齢者世帯や障がい者世帯などの家屋周辺での除雪作業

※雪下ろしや危険と判断される作業は行いません。

介護職員募集

本会が運営する特別養護老人ホームで働く介護職員を募集しています。

※詳細については、本会ホームページをご覧ください。

●お問い合わせ●
本部総務課 ☎ 36-5377
人事担当：佐藤

- ◆活動条件／社協に登録の上、ボランティア活動保険に加入していただきます。
- ◆除雪用具／原則、スコップやスノーダンプを持参していただきます。
- ◆問い合わせ／本部地域福祉課 ☎ 36-5377 又は最寄りの福祉センターまで

低栄養予防レシピコンクール 最優秀賞を受賞!

高齢者の健康長寿の推進を図るために開催された「低栄養予防レシピコンクール」(県平鹿地域振興局主催)において、本会の雄水苑が応募したレシピ「オクラ入りつると鶏ハンバーグ」が最優秀賞を受賞しました。

オクラを入れることで鶏肉のボソボソ感がなく、つるつとした食感で食べやすい料理です。本会ホームページにレシピが掲載されておりますので是非ご覧ください。



社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377

横手福祉センター TEL.33-8668

増田福祉センター TEL.45-4848

平鹿福祉センター TEL.24-3283

雄物川福祉センター TEL.56-2072

大森福祉センター TEL.26-3274

十文字福祉センター TEL.42-5858

山内福祉センター TEL.53-3009

大雄福祉センター TEL.52-3311

(市外局番 0182)

特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011

特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561

特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510

横手市くらしの相談窓口 TEL.32-6101

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.36-5377 FAX.36-5388

E-mail honbu@yokote-shakyo.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>